一般社団法人

日本学校保健学会

第66回 学術大会

第一報

School Health for All and Our Sustainable Future

（全ての人々の健康と持続可能な未来のための学校保健）

～多様化・複雑化するグローバル社会と身近な社会の現実を生き抜く若者を育てる～

身体測定を学ぶラオスの教員養成大学生

東京学芸大学

11/29・11/30・12/1

FRI　SAT　SUN

学術大会長　朝倉　隆司（東京学芸大学）

会　　場　国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052　東京都渋谷区代々木神園町3-1

※学術大会ＨＰは、12月頃に開設いたします。学会ＨＰよりアクセスしてください。

大会事務局

東京学芸大学　芸術・スポーツ科学系　養護教育講座
〒184-8501
東京都小金井市貫井北町4-1-1
E-mail： jash66@u-gakugei.ac.jp
担当：荒川　雅子

戸惑いながら視力検査をするラオスの小学生

運営事務局　※参加申し込み・演題登録のお問い合わせについて

株式会社プランドゥ・ジャパン
E - mail： jash66@nta.co.jp
担当：小幡　利也

はじめて身長を測ったケニアの小学生

一般社団法人 日本学校保健学会　第66回学術大会のご案内

【学術大会長】　朝倉　隆司（東京学芸大学）

【メインテーマ】　School health for all and our sustainable future

(全ての人々の健康と持続可能な未来のための学校保健)

～多様化・複雑化するグローバル社会と身近な社会の現実を生き抜く若者を育てる～

【キーワード】　人間と社会と健康の多様性、融合学術領域としての学校保健、持続可能な未来

【開催期日】　2019年11月29日（金）～12月1日（日）

【会　　場】　国立オリンピック記念青少年総合センター
（〒151-0052　東京都渋谷区代々木神園町3-1）

【プログラム】

11月29日（金）	学会関連行事
11月30日（土）	学会長講演、特別講演、メインシンポジウム、教育講演、 学会賞・学会奨励賞受賞講演、報告会、一般口演（午後） ポスター発表（午後）、情報交換会
12月　1日（日）	教育講演、課題別セッション、シンポジウム 一般口演（午前・午後）、ポスター発表（午前・午後）、自由集会

● 課題別セッションのご案内 ●　～皆様の登録をお待ちしています～

本学会の特別企画として学会メインテーマに合わせた課題別セッションを行います。
課題別セッションでは、以下のキーワードに関連した演題により、健康と社会の多様性を包摂するケアリングと学びのコミュニティとしての学校、そして学校保健とは何かを考え、ディスカッションする機会とします。ぜひ登録の準備をお願いします。

①病気・障害のある子供・若者
②外国につながる児童生徒、海外での学校保健・健康教育
③貧困・経済格差・ひとり親家庭、病気・障害のある親のもとで育つ子供
④定時制・三部制・チャレンジスクール、フリースクール（学びの多様性とその背景）
⑤多様な性・性自認のあり方
⑥心理社会的well-being、social well-being、健康に発達するための力、ESD
⑦災害と学校保健・学校安全
⑧チーム学校における多職種連携・地域との連携

各セッションともに、90分の枠で、発表15分×４題のあと、ディスカッションを30分行います。
皆様の演題登録をお待ちしています。
なお、一般口演とポスター発表についても、ぜひ登録をお願いします。
登録開始は、2019年6月頃の予定です。日本学校保健学会HPにてチェックしてください。